

令和 3 年度第 2 回草津市上下水道事業運営委員会説明資料（水道事業）

開催日 令和 3 年 6 月 18 日（金）

令和 3 年度第 1 回草津市上下水道事業運営委員会（開催日：令和 3 年 4 月 23 日（金））において、ご意見をいただいた内容および修正箇所は次のとおりです。
なお、体裁を整えるため、下記の他にも計画書全体にわたり微修正をしています。

1. 概要版および計画書（本編）修正箇所

該当箇所		ご意見	対応	修正前	修正後
概要版	計画書				
全体	全体	-	1 ページ開始位置を修正しました。	目次から 1 ページ	第 1 章から 1 ページ
P1	P1	「水道ビジョン」と「経営計画」の双方が含まれた計画書になっているが、計画書からはそれが読み取れないため記載方法を修正いただきたい。	水道ビジョンと経営計画でまとめて 1 冊であることを明記しました。	-	なお、本書は、水道ビジョンおよび経営計画により構成しています。
P2	P33	概要版 P2 の「2-2 前ビジョンの評価」の「実績値」および「R3 目標値」、「評価」の関係性が分からない。	前ビジョン評価についての説明を修正しました。	【本編】 平成 23 年 3 月に策定し、平成 28 年度に中間見直しを行いました前ビジョンで位置付けた主要な施策に対し、業務指標（PI）を用いて評価を行いました。 【概要版】 記載なし	平成 23 年 3 月に策定し、平成 28 年 3 月に中間見直しを行いました前ビジョンの主要な施策に位置付けた業務指標（PI）の令和 3 年度目標値に対する令和元年度までの実績をもとに評価を行いました。
P2～P4	-	概要版 P2 の「2-2 前ビジョンの評価」の業務指標（PI）について、現状と評価の考え方についての説明が必要ではないか。本編には説明が記載されているが、概要版にはない。	業務指標（PI）およびそれぞれの評価の考え方について、本編と同様の記載を概要版に記載しました。	-	-
P9	P53	「浸水深さ」と記載されているが、一般的には「浸水の深さ」とした方が分かりやすいのではないかと。	「浸水の深さ」という分かりやすい表現に変更しました。	浸水深さ	浸水の深さ

該当箇所		ご意見	対応	修正前	修正後
概要版	計画書				
P12	P72	概要版 P10 の成果指標である「料金回収率」について、原価回収率など分かりやすい文言に修正した方がよいのではないか。	料金回収率は業務指標 (PI) や総務省が定める経営分析の指標にも使用されており、指標の文言修正は行いませんが、「料金回収率」は概要版 P12 の財政指標にも記載しており、そこで指標の説明を分かりやすい表現とするために説明の文言を修正しました。	<u>適正な料金収入の確保が図られている</u> <u>かを示す。100%上回れば料金収入で賄</u> <u>われている。</u>	<u>100%を下回っている場合、給</u> <u>水にかかる費用の一部が料金</u> <u>収入以外の収入で賄われている</u> <u>ことを意味する。</u>
P13	-	「6-2 経営効率化への取組」で「水道ビジョン第 5 章 主要な施策より」と記載されているが、概要版には当該内容が記載されていない。本編にのみ記載している内容であれば、本編から抜粋したことが分かるように修正した方がよいのではないか。	ご指摘のとおり修正しました。	水道ビジョン第 5 章 主要な施策より	水道ビジョン本編第 5 章 主要な施策より

2. その他

該当箇所		ご意見	対応
概要版	計画書		
全体	全体	令和元年度までの実績しか記載されていないが、計画の公表時点では令和 2 年度の実績値も分かるため、最終的に公表するのか。	各指標における実績値につきまして、9 月議会にて決算認定後、令和 2 年度の実績値の反映を行う予定です。
P10	P62	今後の取組の一つとして「海外からの研修生の受け入れ」と記載されているが、昨今の新型コロナウイルス感染症の影響は受けていないのか。	新型コロナウイルス感染症の影響については、計画期間が 12 年間と長期にわたること、また、大きな方向性についての変更はないことから現行のままの表記とさせていただきます。なお、新型コロナウイルス感染症の影響等により、計画に大きな変化が生じたときは、計画の見直しを行います。